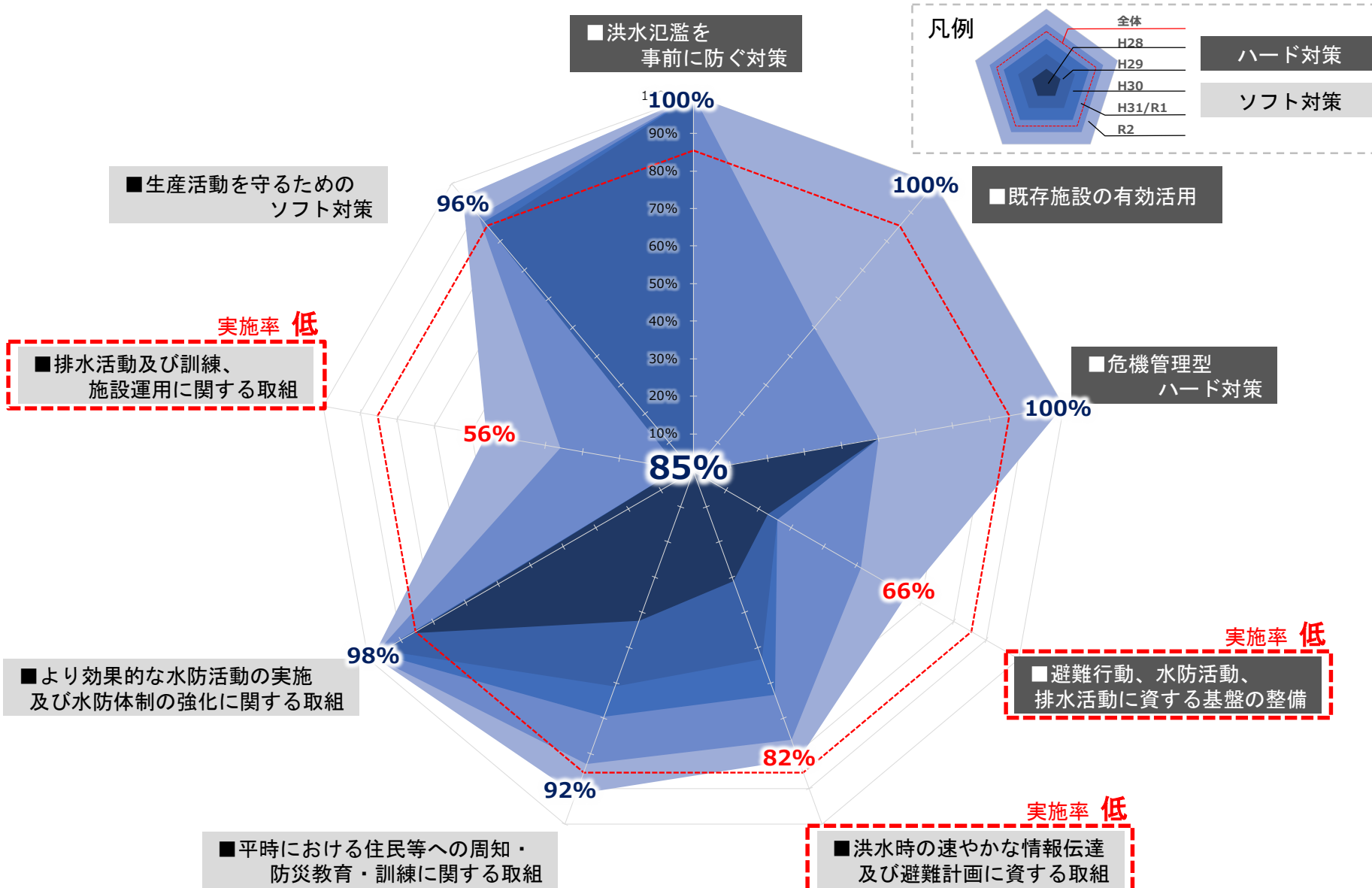


減災対策協議会のフォローアップ調査結果

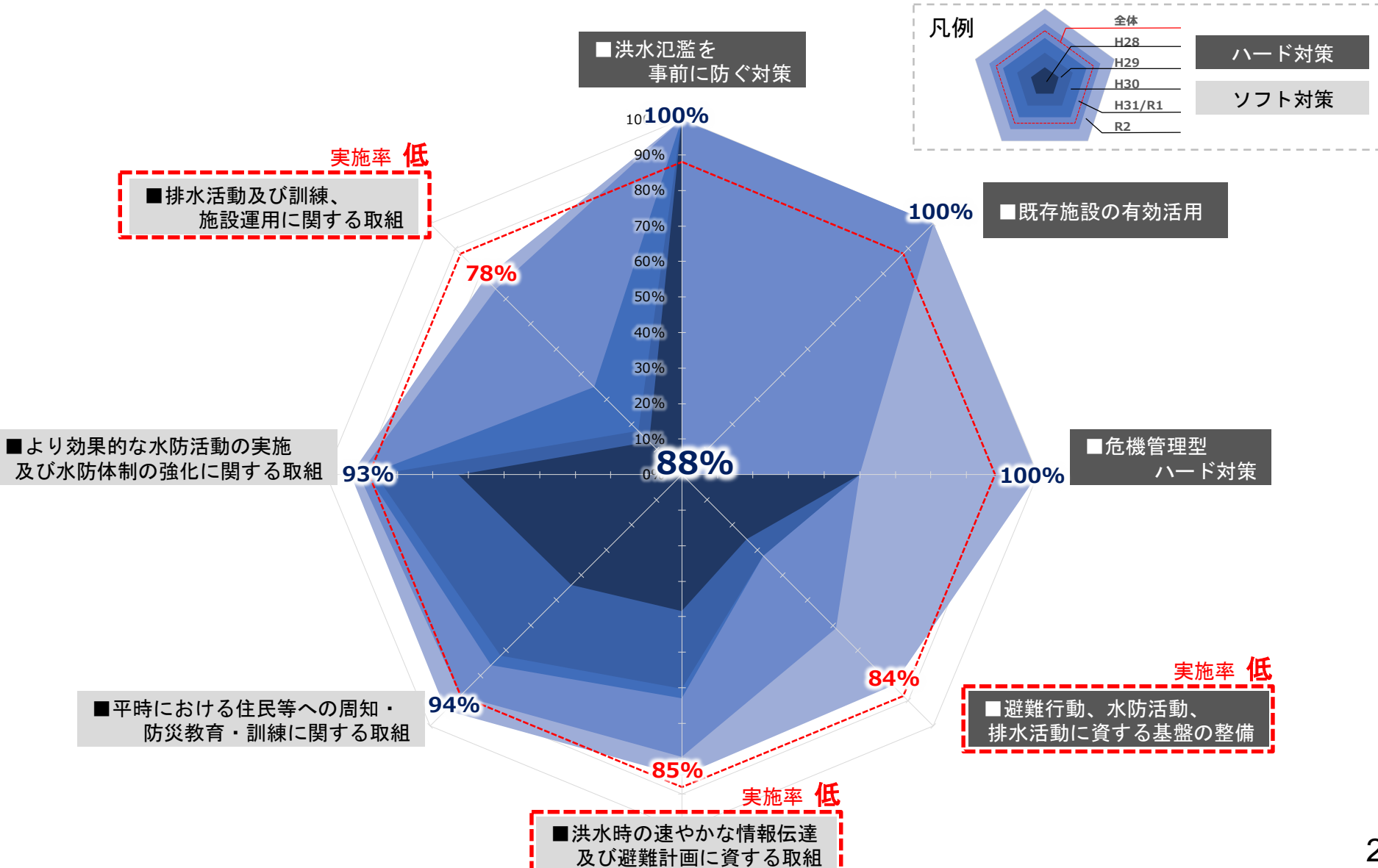
減災対策協議会のフォローアップ調査結果(鳴瀬川等)

令和2年度時点で全取組に対する実施率は83%であり、平成28年の減災対策協議会設立以降、着実に取組が推進されている。取組項目別にみると「避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤の整備」、「洪水時の速やかな情報伝達及び避難計画に資する取組」、「排水活動及び訓練、施設運用に関する取組」がやや低い水準となっている。

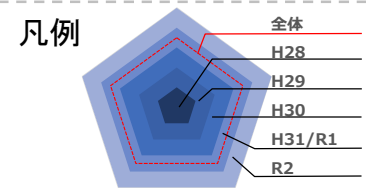


減災対策協議会のフォローアップ調査結果(北上川下流等)

令和2年度時点で全取組に対する実施率は86%であり、平成28年の減災対策協議会設立以降、着実に取組が推進されている。取組項目別にみると、「避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤の整備」、「洪水時の速やかな情報伝達及び避難計画に資する取組」、「排水活動及び訓練、施設運用に関する取組」がやや低い水準となっている。



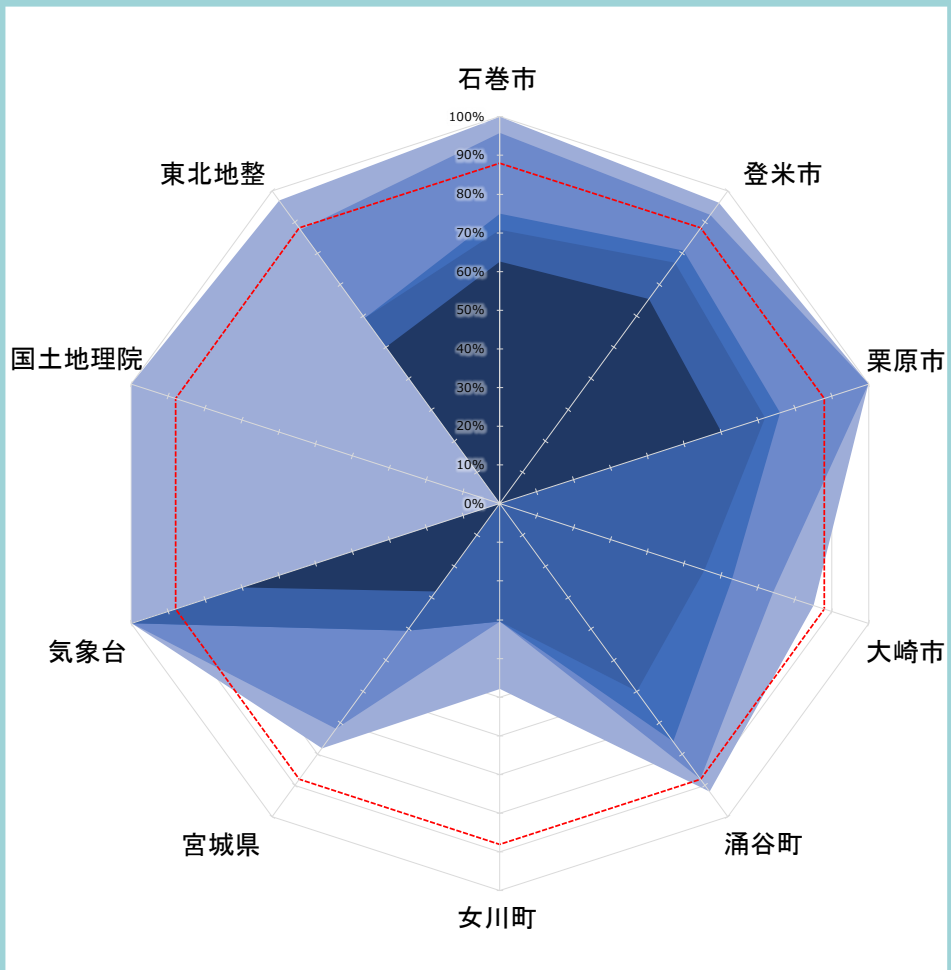
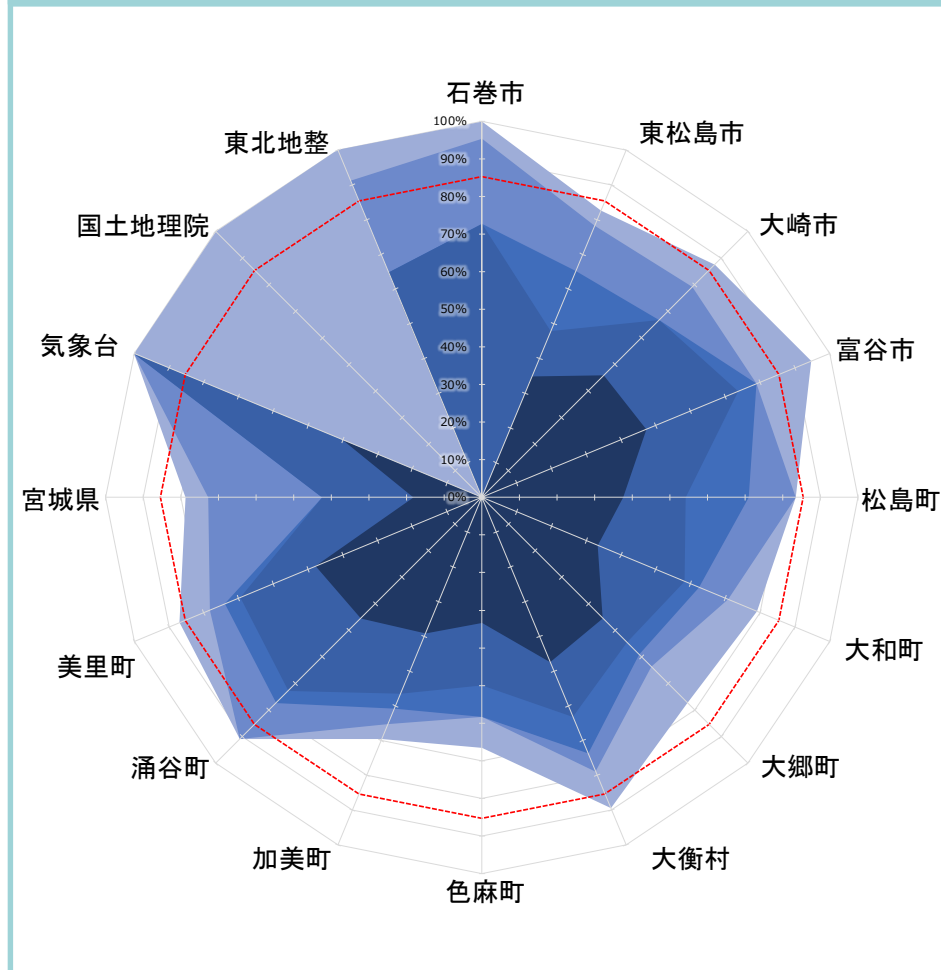
減災対策協議会のフォローアップ調査結果(構成員別)



構成員別の取組状況は、40%~100%でばらつきが大きい。石巻市、仙台管区気象台、国土地理院、東北地方整備局（鳴瀬川のみ）は令和2年度時点で既に全ての取組を実施（実施支援を含む）している。

鳴瀬川等

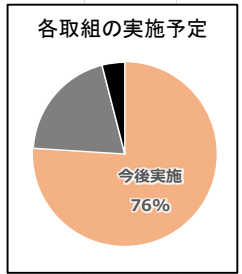
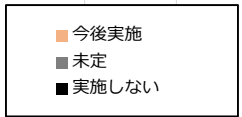
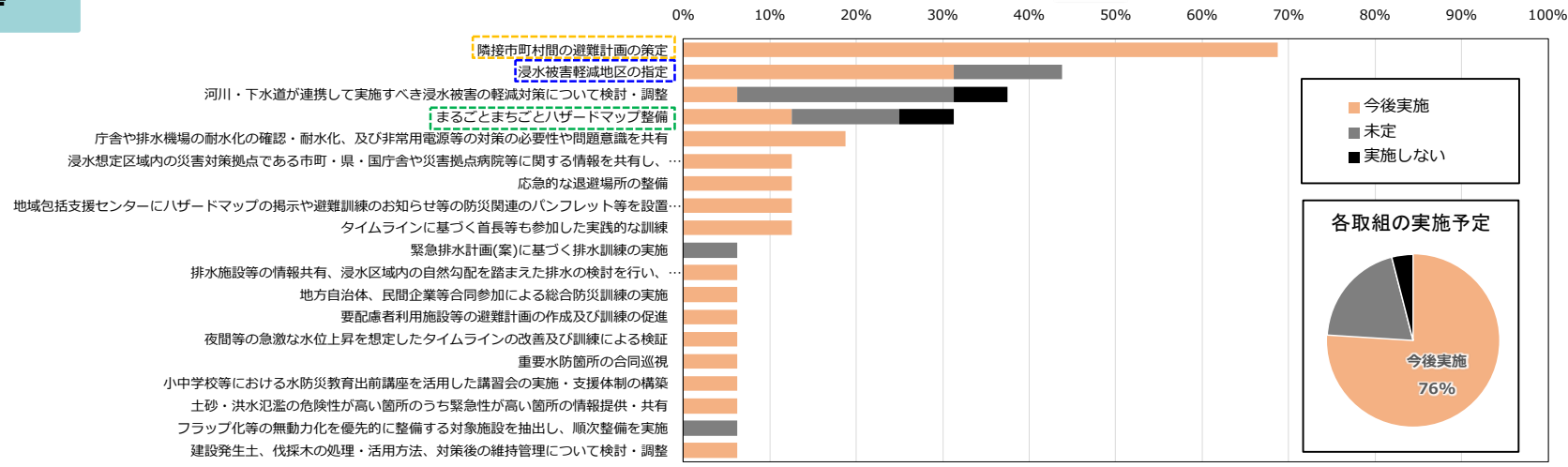
北上川下流等



「隣接市町村間の避難計画の策定」、「浸水被害軽減地区の指定」、「まるごとまちごとハザードマップ整備」は、両流域に共通して未実施の割合が高い。未実施の取組のうち、鳴瀬川等においては8割程度、北上川下流等においては6割程度の取組は今後実施予定となっている。

鳴瀬川等

取組未実施の構成員の割合



北上川下流等

取組未実施の構成員の割合

